



環境大臣表彰

自治連合会

田畑昭三 副会長

去る6月11日(月)、東京虎ノ門パストラル(鳳凰の間)において環境省主催の表彰式が行われました。

桂坂では自治連合会の田畑昭三副会長が、「地域環境美化功績者」として、全国で個人一六名、三七団体のうちのお一人として環境大臣より表彰されました。

地方自治法施行

60周年記念特別表彰

自治連合会

菊池潤治 会長

6月19日(火)、地方自治法施行六〇周年記念の「自治功労者特別表彰」式があり、菊池潤治桂坂自治連合会長が山田啓二京都府知事より表彰されました。「多年にわたる地域自治活動を通じて住民の自治意識の高揚と安心安全で活力ある地域社会づくりに尽くされた」その功績は誠に顕著だとして、地方自治法施行六〇周年を記念して、その功績が称えられました。

市民憲章推進者表彰

市長表彰

佐橋 能理さん

中川マスコさん

区長表彰

原田 安子さん

5月31日(木)、「ひと・まち交流館 京都」において「市民憲章推進者」の市長表彰が行われました。

佐橋能理さんと中川マスコさんはいずれも地域の自治活動に積極的に参加し、美しく、健康で心豊かに暮らせるまちづくりに貢献されていることで表彰されました。

また同日、西京区役所の区長表彰式では原田安子さんが、交通安全推進会婦人部長として、高齢者や子どもたち社会的弱者が交通事故に遭わないよう親子で考える機会を持つたり、安心・安全で生き生きと暮らせる地域を築く活動などで区長表彰を受けられました。

20070703 [07-02] 総 126号 発行 桂坂自治連合会 広報編集部

「悪質商法」にご用心! 大枝交番相談員

西京警察署大枝交番相談員から桂坂自治会の皆様にお知らせです。

「交番相談員」の仕事について紹介させていただきます。交番相談員は、地域の皆様からの「警察官にパトロールをして欲しいし、交番にも警察官がいて欲しい」という要望にこたえるため、退職した警察官が交番相談員として交番に勤務しています。

遺失物や拾得物を受理する 警察に対する要望や相談を受理する 警察と地域の皆様とのパイプ役としての仕事をしています。

山の手倶楽部 [プロフィール] ご入会をお待ちしています

桂坂学区にある「桂坂山の手倶楽部」(老人倶楽部)では、会員相互の親睦を図りながら活発な活動をしています。

① 日帰り探訪一年一回、日帰りバス旅行を企画。 ② 園芸一月一回、香りの花公園で講習会開催(真夏と真冬は休み)。

⑧ 囲碁・将棋一市・区老連の大会等に参加。 ⑨ 写真一月一回、屋外での撮影会、または、ふれあい会館で講座を開催。

また、交番相談員は独り暮らしの高齢者宅等に電話で防犯指導もしています。 ●元本保証・高配当をうたい文句に多額の出資を求め電話がかかる ●家屋の点検を口実に、必要のない修繕工事を求める訪問を受けた 等といった相談をよく受けます。

桂坂学区を「四単位倶楽部」に分け、それぞれに役員や地域委員を設けて情報の伝達等をしていいますが、活動自体は全て四

単位倶楽部が纏まって全体で行っています。 III: 会員 桂坂在住の概ね六〇歳以上の方が対象で、会員数は現在約二三〇名です。 IV: 会費 年一、八〇〇円(「中信」口座から引落し) V: 活動状況 (1) 全体活動 親睦融和(総会・懇親会、新年互礼会)、教養向上(趣味の作品展、出前トーク)、地域社会との交流(桂坂小学校支援、安全見守り活動等)、社会奉仕活動等にとり組んでいます。

④ 書道一月二回、ふれあい会館で書の勉強。 ⑤ コーラス一月二回「中信」2階、または、ふれあい会館で歌の練習。 ⑥ 謡曲一月三回、ふれあい会館で、外部講師のもとで練習。

⑩ グラウンドゴルフ 週二回、あかしあ公園グラウンドでプレー。また、区老連の大会等に参加。 ⑪ ゴルフ一年四回、近郊のゴルフ場でコンペ。 ⑫ ボウリング一月二回、エミナースポウルで練習ゲーム。 ⑬ 社交ダンス一週一回「中信」2階、または、ふれあい会館で練習。また、年二回、ダンスパーティーを開催。

平成19年6月16日 西京区赤十字奉仕団桂坂分団 分団長 細川 和子

「日赤社資」募集実績のご報告

平成19年度も学区内一斉に「赤十字社員増強運動」を行いましたところ、各自治会の皆様方のご協力により、お寄せいただきました「社資」や寄付金が下記のとおりの実績を上げることができました。心より感謝申し上げます。併せて関係者の方々のお力添えに対して厚くお礼申し上げます。

なお、年度末には日本赤十字社より実績額の10%の還付金がいただけますので、事務活動費を差し引き、残りは桂坂学区災害基金として積立てさせていただきます。 つきましては、今年度の実績を下記の通りご報告申し上げます。

平成19年度目標額 1,371,156円 募集実績額 1,391,850円

Table with 3 columns: 自治会名, 募集額, 実績額. Lists various neighborhood associations and their respective contribution amounts.

合計 1,391,850円

平成18年度 古紙回収収支報告書

桂坂小学校PTA会長 藤本 明弘 地域委員会

風薫るあざやかな新緑の季節となりました。平素は、古紙回収をはじめとするPTA活動にご協力をいただきまして厚く御礼申し上げます。

さて、平成18年度古紙回収の収支は、下記の通りになりましたのでご報告させていただきます。今後とも古紙回収の目的をリサイクルの推進とし、また収益については地域の皆様とともに行う活動を通して地域に還元できるよう、続けていきたいと考えておりますので、皆様のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

記

- 前年度繰越金 1,802,521円(A) ●平成18年度古紙回収収益金 751,339円(B) ※本年度創設された京都市の「コミュニティ回収制度実施団体に対する助成制度」により桂坂小学校の古紙回収活動に対して交付された助成金7,500円と、預金利息49円を含みます。 ●支出合計 546,501円(C) 内訳 カザラッカコンサート/250,586円。安全対策(横断旗・腕章・古紙回収場所プレート)/190,180円。来賓用スリッパ/105,735円。 ●残金 A+B-C 2,007,359円(来年度に繰越)

注: ⑭⑮は、平成19年4月から活動開始。

7月 桂坂学区の行事

- 6日(金)献血実施日 於イブミヤ駐車場 ●20日(金)桂坂小授業終了 ●25日(水)赤ちゃん広場 桂坂保育所 ●28日(土)く翌29日 わんぱく自然塾 於日吉キヤンプ場 [少年補導]

西京区民

男子ソフトボール

二部門で大成果

一般の部優勝

壮年の部準優勝

第31回西京区民男子ソフトボール大会が5月20日と27日の日曜日、京女大グラウンド、光華グラウンドにおいて、一般の部と壮年の部に分かれて開催されました。

わが桂坂体振チームは、一般の部、壮年の部ともに決勝に進み、一般の部においては、念願の優勝をなし遂げました。また、壮年の部においても、二連覇はならなかったものの、堂々の準優勝。同地区が二チームとも決勝に進んだことは一大快挙であり、桂坂リーグにおける練習の賜だと思えます。おめでとうございます。

なお、桂坂体振チームの「一般の部」は、7月29日の日曜日、岩倉東グラウンドで開催される京都市大会に西京区を代表して出場いたします。そこで、1、2回戦を勝ち抜け、11月3日(祝日)の京都市市民スポーツフェスティバルに、西京極球場で行われる準決勝・決勝戦に出場します。

桂坂学区と西京区の榮譽を担う選手の皆様のご健闘を心より祈っております。また、西京極球場に行けませう、学区民の皆様方の絶大なご声援をよろしくお願いたします。

ソフトボール大会

栄冠は

はなみずき

5月6日が雨天で延期されていたソフトボール大会が、6月10日(日)、十三自治会の参加のもと、桂坂小学校で開催されました。

今年も、前年度優勝したもみのき自治会が1回戦で姿を消し、波乱の幕開けとなりました。この連覇を狙うもみのき自治会を倒したはなみずき自治会がそのままの勢いで勝ち進み、優勝されました。おめでとうございます。

大会は、ケガ人も、大きなトラブルもなく、タイムスケジュール通り順調に終了することができました。ご協力いただいた関係各位に感謝申し上げます。

ただ、事前にお願していたマナーが守られていなかった点が大会関係者としては残念で、来年の反省材料といたします。大会中は子どもさんをグラウンド内の遊具で遊ばせないよう今後私どもも指導を徹底していきます。自治会の皆さんにもよろしくお願いたします。ケガをされたからでは遅いのですから。

優勝 はなみずき
準優勝 しらかば
3位 さくら
ぼぶら
ひいらぎ
もみのき

「ボロボロだーもう参った」で賞 けやき
「感動したー」で賞 くすのき
担当 佐藤 俊也

グラウンドゴルフ大会

優勝は

くすのき

6月16日(土)、第5回のグラウンドゴルフ大会が開催され、七十六名の方が参加されました。

昨年より五回多い十二回のホールインワンが達成され、初めて参加いただいた方も見事にホールインワンを出されました。

参加された方からは簡単で大変楽しいゲームでしたとの言葉を頂きました。

試合は、くすのき自治会が四回のホールインワンがあつて優勝。惜しくも一打差で、さつき自治会が準優勝。3位がひいらぎ自治会でした。来年もきつと盛り上がる大会となることでしょう。

ひいらぎ自治会とつばき自治会とは同点でしたが、少数打数の多いひいらぎ自治会が上位となりました。また、くすのき自治会の早川芳孝氏、井上清之助氏は二回のホールインワンを達成されました。

担当 鈴木

7月13日(金) 14時
I:宮沢賢治の作品に見られる「自己犠牲の精神」
「不殺生」と「菜食主義」
—インド人の観点から—
II:21世紀の生命観を求めて—重層する危機の中で—
鈴木真美・泉裕

無料 先着五〇〇名
申込 日文研究協力課

第5回 PTAフェスティバル 2007
— マイマイム de つなごろう —
7月14日(土) 午後 3時~7時
於 桂坂小学校

今年で5回目を迎えるPTAフェスティバルは、児童、教職員、保護者、そして地域の方たちとの交流を深め、つながりを広げていこうというイベントです。

PTAの各委員会、クラブ、有志の方々に加えて、地域女性会、社会福祉協議会、西総合支援学校、大枝中学校など地域の諸団体も毎年ご協力下さっています。とりわけ今年は、子どもたちの有志によるお店屋さんも登場します。保護者や、地域の方たちに見守られ、子どもたちが生き生きと活躍する姿を、ぜひとも多くの方たちにもご覧頂きたいと思えます。

今年は暑い季節でもあるので、午後3時から夕方の涼しい時間帯を使って、楽しい企画を考えています。オープニングの大枝中プラスバンド部の演奏に始まり、エンディングのフォークダンスまで、盛りだくさんの企画が目白押しです。参加者の笑顔があちらこちらで輝いて、明日への力が湧いてくるような、そんなフェスティバルになるように願っています。

地域の皆様、どうぞお出かけください。 桂坂小PTA

「マイバッグ持参」運動と「環境寄付金」

4月5日より、イズミヤ桂坂店では、レジ袋が有料化されました。

「マイバック持参」の奨励とともにレジ袋の有料化の訴えは、私たちの小さな努力一つひとつによって地球の温暖化、居住環境の悪化が少しでも阻止できるだろうと考えてのことです。

イズミヤの資料によると4月度の「マイバック持参率」は七十四%、また「レジ袋の販売枚数」は一一、二六三枚だったそうです。

一枚五円で販売した販売金額からレジ袋の仕入額を差し引いた「収益金」は、二〇、二七三円。この半額一〇、一三六円がイズミヤの「環境寄付金」として加算計三〇、四〇九円が4月度の「寄付金」となります。

4月から8月までの積立額が「寄付金」として「地域の環境・社会貢献活動」



「手づくり絵本」の発表展示会

桂坂手づくり絵本の会の作品展が、5月22、23の両日、ふれあい会館で開催されました。

例年、秋の読書週間には洛西図書館において、その年に制作された会員の新作が披露されるのですが、桂坂でもぜひ開いてほしいとの要望もあつて、今回、こ

れまでの作品が展示されました。

「手づくり」ですから、絵も文字も、またそれを支える文章もすべて、表出しようという、それぞれの作者の心より発したもので、ストーリーから絵まで、機械的操作の印刷とは異なる温もりを感じさせました。

PR不足もあつて訪れた方は少なかつたようですがこの「手づくり絵本の会」のような同好会が桂坂の地に生まれて活動されていることはうれしいことです。

桂坂にはほかにまだまだ音楽、絵画など様々な分野で同好の士が集い、地道に表現活動を行っておられる方もいらっしゃることでしようが、こうしたサークル活動が今後次第に地表を割るよう現れ出て、この桂坂に「文化の華」が開くことにもなればと思います。因に、「桂坂手づくり絵本の会」の連絡先は、浅田泰子さん。電話は33210094です。入会ご希望の方はどうぞ。

—洛西ふれあいの里授産園—
夏休み特別企画 陶芸教室

いよいよ待ちに待った夏休みが始まります。そこで洛西ふれあいの里授産園では夏休み特別企画として陶芸教室を開催します。夏休みの宿題や思い出作りにぜひお越しください。

手びねりグループ [定員、各回 15名]
コップ、人形など、好きなものが作れます。1点につき1000円。

ろくろグループ [定員、各回 5名]
主にコップ、お茶碗を作ります。1点につき2000円。

★ 大人の方もどうぞ。作品は引き取りが原則です。2点目以降は1点につき500円。

教室7/8月日程表 一下線日は手びねり教室

月曜	火曜	金曜	土曜	日曜
		7月	21	22
23	24	27	28	29
30	31	8月	3	4
6	7	10	11	

午前の部 10時~12時 午後の部 2時~4時
問合せ・申込先 授産園 ☎331-4150

平成19年度 京都大学工学部 公開講座

—人と工学のつながり—

8月4日(土) 10:00~16:00
京都大学桂キャンパス Aクラス 講義室

プログラム:

- 暮らしの中の音響学 教授 高橋大武
- 温暖効果ガスはなぜ地球を暖めるのか 教授 川崎昌博
- 新時代の信号処理—デジタル信号処理と制御理論 教授 山本 裕
- Catastrophe Risk—災害リスク危険度 教授 Charles Scawthorn

定員 80名 受講料 無料

申込方法:

- (1) 往復はがき(返信用に住所・氏名を記入)
①「公開講座申込」の旨 ②住所 ③電話番号
④氏名(フリガナ) ⑤年齢 ⑥職業
- (2) 電子メール・FAX
件名「公開講座申込」とし②~⑥を記入
- (3) インターネット

京都大学工学部のホームページから申込可

※申込は1人1通。申込期間は7月25日(水)まで。

受講採否は後日お知らせします。

問合せ・申込先:

〒615-8530 京都市西京区京都大学桂
京都大学工学研究科総務課広報渉外掛
☎: 075-383-2010 FAX: 075-383-2011
E-mail: kouhou@adm.kogaku.kyoto-u.ac.jp